

# ワールドトライアスロンシリーズ(2024/横浜) ワールドトライアスロンパラシリーズ(2024/横浜)

WORLD TRIATHLON CHAMPIONSHIP SERIES  
YOKOHAMA | 2024

2024年4月19日 版



World Triathlon  
Championship Series  
YOKOHAMA



ボランティア GUIDE



©Shugo Takemi/Triathlon Japan Media

Name

1、はじめに		
	1-1) 目次	P2
2、大会概要		
	2-1) はじめに	P4
	2-2) 開催にあたって	P5-7
	2-3) ワールドトライアスロンシリーズとは	P8
	2-4) オール横浜による大会支援	P9
	2-5) 大会開催概要	P10
	2-6) Yokohama Triathlon Festival – ハマトラFES –	P11-12
	2-7) エリートパラコースマップ	P13
	2-8) エリートコースマップ	P14
	2-9) エイジグループ(パラ)コースマップ	P15
	2-10) エイジグループコースマップ	P16
	2-11) エリート競技スケジュール	P17
	2-12) エイジ競技スケジュール	P18
	2-13) 会場本部／配置図	P19
3、ボランティアGUIDE		
	3-1) はじめにお読みください	P21
	3-2) ボランティア活動の心構え	P22
	3-3) おもてなし 一介助のワンポイントアドバイザー	P23
	3-4) 当日ボランティア活動の流れ	P24
4、トライアスロン基本用語集		P25



World Triathlon  
Championship Series  
YOKOHAMA



## 大会概要

## はじめに

「2023ワールドトライアスロン・パラトライアスロンシリーズ横浜大会」は、2日間で延べ33万人の方にご来場いただき、熱い戦いに横浜の街も大いに賑わいました。2023大会で13回目の開催を迎えたこの大会。長年にわたりこの横浜の地で開催できるのは、協賛パートナーの皆様をはじめ、関係する多くの方々のご支援・ご協力の賜物であり、心から感謝申し上げます。

スポーツ界もコロナ禍の影響を大きく受けてきましたが、2023大会も2022大会に続き、有観客で実施することができました。沿道からの多くの拍手や声援は選手の力になり、世界のトップアスリートが日々積み重ねてきた練習の成果をぶつけ合う姿は、私たちに感動と興奮、そして笑顔を与えてくれました。そして今大会では、子どもたちが選手のエスコートをしたり取材を体験したりするなど、大会の様々な場面で選手と触れ合う「キッズプログラム」や、国内最大級のトライアスロンフェスティバル「ハマトラFES」でのステージイベントも4年ぶりに開催され、大会を更に盛り上げました。

来年5月に横浜で開催される2024大会は、7月に開催を控えるパリオリンピック・パラリンピックにつながる非常に重要なレースです。これまでの経験を活かし、皆様と一緒により魅力ある大会を創り上げ、選手・観客の皆様をお迎えします。

2024大会も、皆様の変わらぬご支援をお願い申し上げます。



世界トライアスロンシリーズ横浜大会組織委員会 会長  
横浜市長 山中 竹春



未来へ向けて

横浜大会の「パートナーシップを大切にされた大会運営」は、ワールドトライアスロンから、「ワールドトライアスロンが目指すべきレベルの高さとプロ意識を示す完璧な事例として、トライアスロンという素晴らしいスポーツを世界中で紹介する最高の方法を提示してくれています。

また、堅実な大会運営とサステナビリティへの見事なコミットメントは、あらゆる支援者によってささえられており、それらは、すべての日本の人々の温かい歓迎と選手たちの喜びに集約されています。ワールドトライアスロンは、横浜大会組織委員会とのパートナーシップを誇りに思い、今後も大会の継続開催を望む」との評価をいただいています。

横浜大会では、第1回大会の2009年から第10回大会の2019年までを第1ステージ、2020年から2024年までを第2ステージとして位置づけています。

コロナ禍となった第2ステージは、初年度の2020大会は中止、2021大会は完全バブル化、2022大会は規制がある中での大会となり、新型コロナウイルス感染症に大きな影響を受けた厳しい大会運営でしたが、的確な安全対策を講じた運営は、世界から「横浜モデル」として評価されました。

2023大会は、コロナ前の2019年大会とほぼ同様な規模(プログラム)で大会を開催することができました。

2024大会では、第2ステージの最終年大会として、横浜開港165周年事業にふさわしいにぎわいのある事業展開を図るとともに、協賛パートナーをはじめとした様々な方々とのパートナーシップを築き、活発な共創によるアクティベーションを意識した事業や、大会運営を通じて「WELL-BEING」(幸福)を市民等が実現できるように取り組みます。



## ワールドトライアスロンと5カ年契約を締結

これまで、ワールドトライアスロンとの契約は、3か年契約を締結してきました。このたび、ワールドトライアスロンから「横浜大会は、多くの市民に愛され、トライアスロンという素晴らしいスポーツを世界中に紹介する最高の方法を提示してくれている。」と評価されるとともに、継続開催の要望を受けたため、2025年から2029年までの5か年契約を締結しました。

次の5年を見据え、大会規模の拡大や大会価値の向上、横浜の魅力発信に向け、2024年度中に中期計画を策定し、着実に取組を進めます。



## トライアスロンによるにぎわいの創出

2024大会では、にぎわいづくりと地域経済の活性化に向けた大規模イベントとして、エイジ参加枠の拡充・強化、海外からの参加者増加、さらなるホスピタリティの充実など、横浜の魅力を日本はもとより世界へ発信していきます。

また、開港165周年記念事業や他イベントと様々な連携をし、相乗効果による横浜の魅力を高め、一層のまちのにぎわいを創出することで、地域経済の活性化につなげます。

そして、これらのにぎわいを一過性に終わらせず、地域経済の活性化につなげるとともに、スポーツ・文化により親しむ環境づくりを地域とともに推進していきます。

トライアスロンを「する」、「みる」、「ささえる」すべての方と共に「横浜」を舞台に大会を開催していきます。

### にぎわい創出のための4つのポイント

#### Point.1



参加者・観戦者増に向けての取組

#### Point.2



横浜開港月間との連携事業の拡充

#### Point.3



未来を担うキッズたちとの共創

#### Point.4



エイジ海外選手の訪ハマへの働きかけ

## SDGsの目標達成に向けて

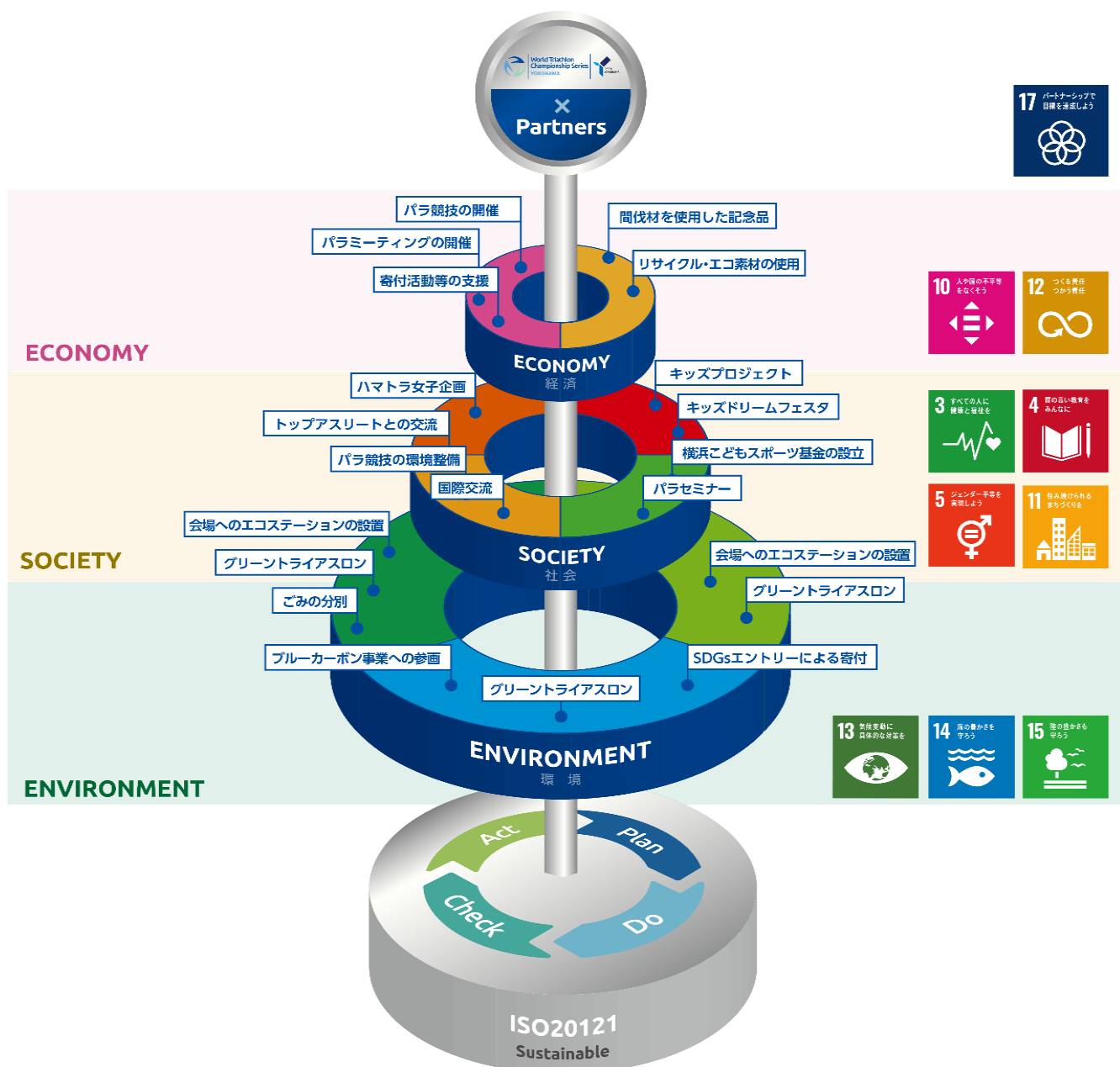
2012大会から「イベントマネジメントの持続可能性に関する国際基準規格」を国内で初めて取得し、トライアスロン大会の運営にあたり環境、経済性、社会性への影響も配慮したサステナビリティ(持続可能性)の高い大会運営を心掛けています。

また、この国際基準規格の認証機関から、毎年、審査・レビューを受け、的確なイベントマネジメントを循環させ、SDGs(持続可能な開発目標)の目標達成に向け取り組んでいます。

2023大会では、参加者募集に際して、SDGsの取組を、トライアスロンをきっかけに一人ひとりが自覚し、さらに推進していくため、エントリープランの名称をリニューアルし「SDGsエントリー枠」を設けました。

これからも、大会を開催する中で、トライアスロンを通じ多岐にわたる貢献を果たし、環境への取組を軸として、大会運営以外にも様々な取組を推進し、持続可能でより良い世界を目指すSDGsの達成に向けて取り組んでまいります。

### 横浜大会におけるSDGsの取組とISO20121によるPDCAサイクル



## ワールドトライアスロンシリーズとは

「ワールドトライアスロンチャンピオンシップシリーズ(WTCS)」は、世界を転戦しながらポイントを獲得し、年間のチャンピオンを決定するシリーズ戦で、オリンピックに繋がる世界最高峰の大会です。横浜では、2009年の横浜開港150周年記念事業を機に世界シリーズ設置初年度から開催しました。

2024年は、ワールドトライアスロンチャンピオンシップシリーズ6戦、ワールドパラシリーズ4戦、最終戦はスペイン・マラガでの開催を予定しています。



## 横浜大会の位置づけ

横浜大会は、2024年で14度目の開催、そしてパリ2024オリンピック・パラリンピックの出場ポイントをかけた重要な一戦に指定されています。また、ワールドパラシリーズは、世界最多の7度目の開催を迎えます。

ワールドトライアスロンシリーズに併設されたエイジ大会は、「エイジグループナショナルチャンピオンシップシリーズ」として、16歳から80歳まで、約1,800名の幅広い年齢層の参加者がトップレベルの熱い熱戦を繰り広げます。



World Triathlon Mediaによる国際映像配信、インターネット中継Triathlon.tvなど  
世界の国と地域へライブ映像を配信



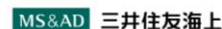
オール横浜による大会支援

地元経済界より、多くの企業・団体、個人の皆さまにご支援をいただき、本大会を開催しています。

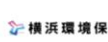
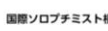
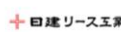
Main Partners



Silver Partners



Supporters



Foundation



Host City



Federation



## 大会開催概要

項目	内容
大会名称	ワールドトライアスロンシリーズ(2024/横浜) ワールドトライアスロンパラシリーズ(2024/横浜)
ランキング指定	- World Triathlon Individual Olympic Qualification Ranking:Paris2024 - World Triathlon Rankings - World Triathlon Para Rankings - 2024エイジグループ・ナショナルチャンピオンシップシリーズ
開催日程	2024年5月11日(土)・5月12日(日) 5月11日:エリートパラトライアスロン、エリート 5月12日:エイジグループ(パラトライアスロン、スタンダード、スプリント、リレー)
会場	横浜市山下公園周辺特設会場(山下公園スタート・フィニッシュ)
主催	世界トライアスロンシリーズ横浜大会組織委員会
後援(予定)	スポーツ庁、観光庁、神奈川県、日本オリンピック委員会、日本スポーツ協会、日本パラスポーツ協会日本パラリンピック委員会、日本イベント産業振興協会、日本スポーツツーリズム推進機構、神奈川県スポーツ協会、横浜商工会議所、横浜港運協会、神奈川経済同友会、神奈川県経営者協会、横浜銀行協会、横浜港振興協会、横浜青年会議所、横浜貿易協会、神奈川新聞社、NHK横浜放送局、tvk、FMヨコハマ、ラジオ日本
主管	神奈川県トライアスロン連合
協賛	メインパートナー :ENEOS、NTT東日本 シルバーパートナー :全14社
助成団体(予定)	日本スポーツ振興センター、横浜こどもスポーツ基金、ミズノスポーツ振興財団
中継等(予定)	・NHK BS 2024年5月11日(土)10時-15時15分/生放送 ・インターネット中継:WT TV(triathlon.tv)による全競技ライブ配信 *WTメディアを通じた世界190以上の国と地域に配信

## 大会情報

5月11日(土)		5月12日(日)	
06:50 - エリートパラトライアスロン		7:15 - 14:00	エイジグループ
10:15 - エリート女子			
13:00 - エリート男子			
エリートパラトライアスロン	エリート	エイジグループ	
80名	120名 (女子・男子各60名)	スタンダード 1,250名 リレー 50組(150名)	スプリント 280名 リレー 20組(60名) パラトライアスロン 60名
スプリントディスタンス (25.75Km)	スタンダードディスタンス (51.5Km)	スタンダードディスタンス (51.5Km)	スプリントディスタンス (25.75Km)
★スイム(0.75km) 山下公園前面海域	★スイム(1.5km) 山下公園前面海域	★スイム(1.5km) 山下公園前面海域	★スイム(0.75km) 山下公園前面海域
★バイク(20km) 山下公園→日本大通り →横浜税関前→ワールド ポーターズ→赤レンガ倉庫 →大さん橋前→山下公園	★バイク(40km) 山下公園→日本大通り →横浜税関前→ワールド ポーターズ→赤レンガ倉庫 →大さん橋前→山下公園	★バイク(40km) 山下公園→山下ふ頭→本牧ふ 頭方面→山下公園	★バイク(20km) 山下公園→山下ふ頭→本牧ふ 頭方面→山下公園
★ラン(5km) 山下公園→日本大通り →横浜税関前→大さん橋前 →山下公園	★ラン(10km) 山下公園→日本大通り →横浜税関前→大さん橋前 →山下公園	★ラン(10km) 山下公園→赤レンガ倉庫 →象の鼻パーク周辺 →山下公園	★ラン(5km) 山下公園→赤レンガ倉庫 →象の鼻パーク周辺 →山下公園
交通規制時間(予定)			
6:30 - 15:20		7:00 - 14:00	

## Yokohama Triathlon Festival – ハマトラFES –

2024年の『Yokohama Triathlon Festival(ハマトラFES)』は、リニューアルしてから3度目の開催を迎えます。昨年は雨天にもかかわらず、2日間で延べ44,000人の皆さまにご来場いただき、市民をはじめ、大会の観戦を目的に来浜された方や観光で会場に訪れた方でにぎわいました。今年エリアを拡大し、パワーアップ！あらたに「ストライダーエンジョイカップ」や「マグカル開放区」を同時開催するなどにぎわいを創出し、こどもから大人まで存分に楽しめるイベントとなります！また、地球環境にやさしいハマトラFESを目指し、大会とあわせて、引き続きSDGsの取組を推進します。



## 1 開催概要

イベント名	Yokohama Triathlon Festival – ハマトラFES –
開催日程	2024年5月11日(土)9:00~17:00 / 5月12日(日)9:00~16:30 ※雨天決行
会場	象の鼻パーク A・Bゾーン (神奈川県横浜市中区海岸通1丁目1)
主催	世界トライアスロンシリーズ横浜大会組織委員会 (構成団体:横浜市、横浜市スポーツ協会、日本トライアスロン連合、日刊スポーツ他)
実施内容	<ul style="list-style-type: none"> <li>■ストライダーエンジョイカップの開催(2日間約3,600人来場予定)</li> <li>■ステージパフォーマンス、トークセッション、出展ブースのご紹介</li> <li>■ワールドトライアスロン横浜大会の競技及び表彰式の中継(大型ビジョン)</li> <li>■物販・PRブース等の出展、飲食出展、キッチンカー</li> <li>■協賛パートナー・横浜市・地元団体等による出展</li> <li>■エイジ選手向け参加記念品(Tシャツ・大会グッズ・協賛パートナー販促品等)の配付</li> </ul>
昨年実績	<ul style="list-style-type: none"> <li>■来場者数:2日間延べ約44,000人</li> <li>■参加選手数:1,856名(エリートパラトライアスロン70名、エリート120名、エイジ1,666名)</li> </ul>

## 2 ステージパフォーマンス(予定) 【5/12(日)】

10:30-10:50	横浜エクセレンス	専属チアリーダース Eleganceによるパフォーマンス
11:30-12:00	横浜シスターズ	スペシャルLIVE
12:30-12:50	上田藍選手・宇田秀生選手	トークセッション
13:30-13:50	横浜ビー・コルセアーズ	チアリーディングスクール生のパフォーマンス
15:00-15:30	日本ダンススポーツ連盟	ジュニア向けブレイキン体験会 (Yuika・CHOPPA→)

3 会場レイアウト イメージ



4 出展エリア



# ELITE PARA COURSE MAP

## エリートパラコースマップ

Saturday 11 May  
5/11 (土) 06:50 ~



# ELITE COURSE MAP

エリートコースマップ

Saturday 11 May

5/11 (土) 女子10:15~

男子13:00~



### Course コース

- Swim Course スイム
- Bike Course バイク
- Run Course ラン

### Official Race Schedule スケジュール

10:16 Race (Women) Start	エリート女子スタート
12:25 Race (Women) Finish	エリート女子 競技終了
13:06 Race (Men) Start	エリート男子スタート
15:06 Race (Men) Finish	エリート男子 競技終了

**Standard Distance : 51.5 km**  
 スタンダードディスタンス : 51.5km

**Swim: 1.5 km (0.75 km × 2 Laps)**  
 スイム : 1.5km (0.75km×2周)

**Bike: 40 km (4.45 km × 9 Laps)**  
 バイク : 40km (4.45km×9周)

**Run: 10 km (2.5 km × 4 Laps)**  
 ラン : 10km (2.5km×4周)

### Aid Station エイドステーション

- Former Hotel Monterey Yokohama**  
旧ホテルモントレ前
- Kanagawa Prefectural Government**  
神奈川県庁前
- Kanagawa Prefectural Government**  
神奈川県庁前
- Finish**  
フィニッシュ

### Medical メディカル

- Finish Medical in Yamashita Park**  
フィニッシュ救護所/山下公園
- Hikawa Maru Balcony in Yamashita Park**  
氷川丸側バルコニー  
医師・看護師待機所/山下公園
- Medical Tent in Kanagawa Prefectural Government**  
医師・看護師待機所/神奈川県庁

# エイジグループ(パラトライアスロン)コースマップ







5月11日(土)

スケジュール		選手競技時間	
		先頭	最後尾
◎交通規制開始		6:30	
コース設営		6:30-6:50	
エリート パラトライアスロン	スイムスタート	6:50	
	スイムフィニッシュ	7:00	7:53
	バイクスタート	7:01	7:54
	バイクフィニッシュ	7:30	8:32
	ランスタート	7:31	8:33
	フィニッシュ	7:51	8:53
エリート女子	スイムスタート	10:15	
	スイム1周目	10:23	10:24
	スイムフィニッシュ	10:32	10:35
	バイクスタート	10:33	10:36
	バイクフィニッシュ	11:34	11:39
	ランスタート	11:35	11:40
	フィニッシュ	12:09	12:24
エリート男子	スイムスタート	13:00	
	スイム1周目	13:07	13:09
	スイムフィニッシュ	13:15	13:19
	バイクスタート	13:16	13:20
	バイクフィニッシュ	14:13	14:23
	ランスタート	14:14	14:24
	フィニッシュ	14:44	15:00
コース撤収		15:00-15:20	
◎交通規制解除		15:20	

5月12日(日)

スケジュール	選手競技時間	
	先頭	最後尾
◎交通規制開始	7:00頃	
コース設営	7:00~7:35(バイクスタートまでに公道設営)	
スイムスタート	7:15	11:30
スイムフィニッシュ バイクスタート	7:35	11:55
バイクフィニッシュ ランスタート	8:35	12:55
(トップフィニッシュ)	9:15	—
バイクコース撤収	~ 13:20頃	
◎交通規制解除	14:00頃(バイクコースは13:20頃)	
ラン最終フィニッシュ	—	14:10

本部配置図・連絡先



大会本部  
(山下公園内特設会場)

LOC本部  
(ホテルニューグランド 本館2階フェニックスルーム)



LOC本部

ホテルニューグランド  
【住所】 横浜市中区山下町 10番地

大会本部 ☎ 045-680-5538



World Triathlon  
Championship Series  
YOKOHAMA



# ボランティアGUIDE

## はじめにお読みください

本大会には、エリート選手約200名、エイジ選手約1,700名の選手が参加します。

併せて、約3,500名のボランティア、スタッフのチカラで支えられています。

本大会は公道を使用するため、交通規制のほか国際大会で定められたルールのもと、様々な方のご協力によって成り立っています。

ボランティア活動にあたっては、持ち場のリーダーの指示のもと、ルールに沿った活動をお願いいたします。

“支える”チカラを結集し、世界最高の大会を作り上げましょう！

## 必ずお読みください

### 体調面

- 活動前の発熱時や体調不良を感じた場合は、大会参加及び業務、ボランティア協力を取りやめてください。
- 最高のおもてなしをするうえで、体調が万全であることは必要不可欠です。活動中、体調が悪くなった場合には、無理をせず、休憩を取るようしてください。
- トライアスロンは屋外で行う競技であり、短時間で天候や気候・気温が変化することもあります。適切な判断で活動を行うよう心がけてください。  
※雨天時に備え、雨具の準備や防寒対策は各自でお願いいたします。
- 自分のペースを守り、早めの水分および塩分の補給を心がけてください。

### 安全面

- 緊急時には、競技中であっても競技を中断する場合があります。ボランティア活動も同様です。
- 危険・妨害行為は禁止です。活動中は十分に注意し、行動するようしてください。
- ボランティア活動中、活動エリアでの飲食・喫煙は原則として、禁止とさせていただきます。緊急時を除き、ボランティアウェア(活動場所によってはID)を脱ぐなどし、食事をとるようしてください。
- 活動中、競技風景等の写真を撮影することは禁止です。また、活動中の携帯電話の操作は原則として禁止とさせていただきます。

### 気象状況

- 気象状況等により、競技内容に変更がある場合は、審判員またはリーダーから説明を行います。
- 競技スタート後でも、気象状況の急変により、競技の中止または、変更する場合があります。



## ボランティア活動の心構え

ボランティア活動を自分にとっても、相手にとっても、より有意義なものにするために・・・

- ・自分らしい「おもてなし」を実践しましょう
- ・自分から積極的に動いていきましょう
- ・自分の言葉に責任を持ちましょう
- ・WTCSボランティアを楽しみましょう
- ・素晴らしい大会を一緒に作っていきましょう

### ワールドトライアスロンシリーズ横浜大会ボランティアとして

1	身の回りのことから手がけましょう。	参加者や観戦者へ「笑顔」で「元気」にあいさつしましょう。
2	約束は守りましょう。	ボランティア活動はみずから、進んで行うものです。当日は団体行動になりますので、集合時間や休憩時間など約束事項は守りましょう。
3	秘密は守りましょう。	活動の中でいろいろ知り得る事柄があります。秘密を守ることは、円滑に運営するためにも、信頼関係をつくるためにも大切です。
4	相手のニーズに合わせて活動しましょう。	自分勝手な行動をせず、相手の立場に立ってものごとを考え行動しましょう。
5	周りの理解と協力を得ておきましょう。	家族の理解と協力、また、職場、学校などで理解と関心をもってもらうことも大切です。
6	確認や相談をしましょう。	「まー、大丈夫と思うことが事故の第一歩です」必ず、現場のリーダーに相談しましょう。
7	無理やがんばりすぎないで、活動をしましょう。	活動中に体調や気分が優れない時は、リーダーに伝えましょう。

ボランティア業務は、「やってあげる」ものではありません。マナーを守り、無理をせず、参加者と一緒に楽しみながら「やりたいからやる」ものです。自発的な参加であるからこそ、お金では得られない「出会い」「発見」「感動」があります。

## おもてなし - 介助のワンポイントアドバイス -

どなたにも大会を楽しんでいただけるよう、困っていたり、介助が必要そうな方がいたら、お手伝いをしましょう。安全で安心な介助の基本を紹介します。

### ① 声かけ

コミュニケーションの第一歩は声をかけることから始まります。

困っている方がいたら積極的に声をかけましょう。

### ② 車いすご利用の方への接し方

・目線の高さに気を付けましょう。

立ったまま話しかけると威圧的に感じる方もいらっしゃいます。

・ブレーキがかかっているか確認しましょう！

人や荷物に触れると動いてしまいます。

### ③ 視覚に障がいのある方への接し方

・笑顔で声かけしましょう。

・自らの名前をお伝えしましょう。

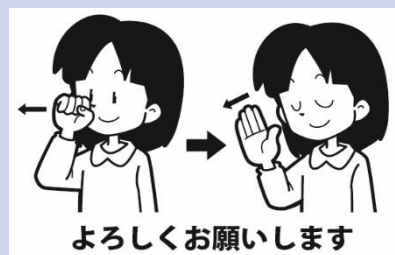
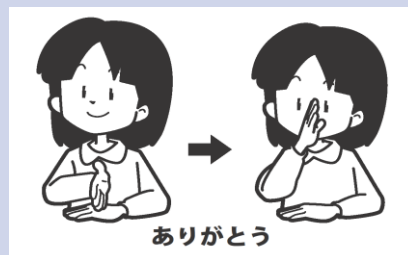
・具体的な説明を心がけましょう。

「向こうに・・・」ってどっち？ → 1時の方向3メートルほど先に！

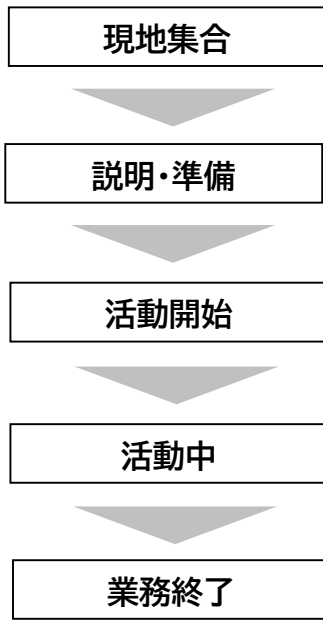
### ④ 聴覚に障がいのある方への接し方

・あなたとコミュニケーションを取りたい気持ちを伝えましょう。

・挨拶の手話を覚えましょう。



当日ボランティア活動の流れ



- ・本マニュアル記載の指定場所へ集合
- ・ボランティアユニフォーム(Tシャツ・帽子)を着用。  
→大会コントロール上、判別のため衣服の一番上にご着用ください。  
※雨天時に備え、雨合羽は各自で準備をお願いします。
- ・各セクションでは、リーダー(大会スタッフ:黒のポロシャツ又はTシャツ着用)の指示に従い活動をお願いします。  
※エイドステーションやコース設営などは、審判員から活動内容・役割等の説明があります。  
協力して準備をお願いします。
- ・活動中不明な事項は、現場のリーダーに相談して、指示を受けてください。
- ・休憩・食事はリーダーの指示に従いお願いします。
- ・天候等の理由で、急遽業務に変更や追加がある場合があります。臨機応変にご対応をお願いします。  
※気分が悪くなった場合は、無理をせず、リーダーへ申し出てください。
- ・リーダーの指示により、各現場ごとに解散。  
-おつかれさまでした-



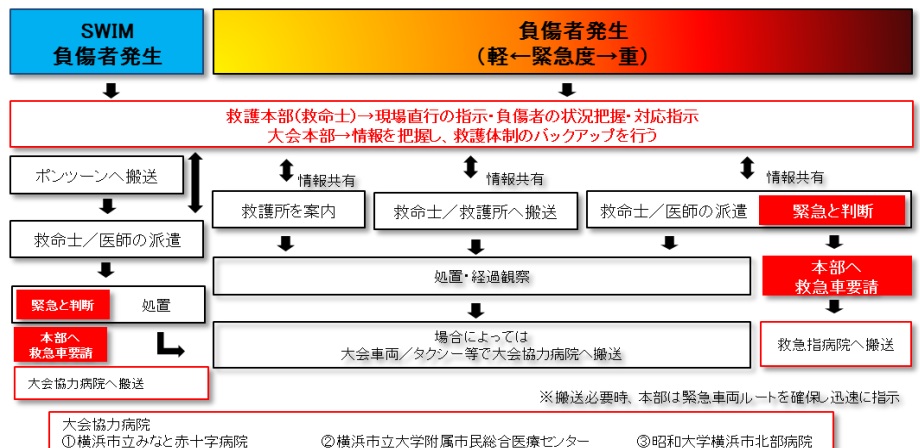
リーダー着用Tシャツ (イメージ)

注意事項

- 本大会の本部について  
本大会の開催中は下記に本部を設置しています。  
ホテルニューグランド内「LOC本部」/山下公園内「大会運営本部テント」(※P.19本部配置図参照)
- 業務開始&業務終了の確認・管理  
止むを得ない理由で当日参加できなくなったり遅刻する場合は、**大会本部(LOC本部)**に電話連絡をしてください。  
電話:045-680-5538
- 服装・手荷物  
●動きやすい服装と履きなれた靴で活動してください。  
●活動中は、ボランティアウェア(Tシャツ・帽子)を着用していただきます。  
●貴重品は、各自で責任を持って保管してください。  
大会事務局では荷物のお預かり所等の設置を予定していません、予めご了承ください。  
●緊急時を除き、ボランティアウェア(活動場所によってはID)を脱ぐなどし、休憩・食事をとるようにしてください。  
●雨天の場合等に備え、雨合羽等は各自でご用意をお願いいたします。  
なお、活動場所によっては、傘をさしての活動は禁止となります。  
●交通費、食事、飲料、その他報酬等の支給はありません。
- 大会中止の連絡  
当日、朝5時頃に開催可否を大会公式ホームページでお知らせします。必ずご確認ください。

救護体制・安全対策

- ・救護所は、赤白テントです。  
【設置場所】  
11日(土)  
山下公園内、神奈川県庁内  
12日(日)  
山下公園内、山下公園内  
赤レンガ倉庫
- ・救急救命士を、コース内に配置
- ・傷病者を発見した場合、リーダー(大会スタッフ)へお伝えください。





## トライアスロン基本用語

トライアスロン	ラテン語の3を表す「トライ」と、競技を意味する「アスロン」の合成語。スイム(水泳)、バイク(自転車)、ラン(ランニング)の3種目を1人の競技者が連続して行う事が基本。1974年にアメリカのカリフォルニア州サンディエゴで始めて競技として行われた。種目をスキーやマウンテンバイクに置き換え、3種目で構成される競技(ウインタートライアスロンなど)もある。
トライアスリート	トライアスロンに参加する、あるいは参加を目指す選手のこと。
スタンダードディスタンス	スイム1.5km、バイク40km、ラン10km、の合計51.5kmのトライアスロンの名称。世界のトライアスロンの80%強はこの距離で行われている。
スプリントディスタンス	スタンダードディスタンスの半分の距離で行われる。
エリート	トップ選手の呼称。 一般選手と区別して競技をスタートすることも多い。今大会は5月11日。
エイジグループ	一般参加選手の呼称。今大会は5月12日。
レジストレーション	選手登録のこと。バイク、バイクヘルメット、ウェットスーツなどの用具の検査が同時に行われる場合がある。
レースナンバー	大会中、選手ごとに付与される識別数字。
TO (テクニカルオフィシャル)	レース全体を司る審判。競技中に不正行為を監視し、注意、警告、ペナルティを与える。不正行為のあった選手に注意、警告、ペナルティを与える事ができる。
スタート	トライアスロン競技の始まりを意味する。バイクスタート、ランスタートのように、各種目のはじまりを示す場合もある。
ウェーブスタート	スタートの際に、カテゴリー、競技力、年齢などにより選手をグループ化し、時差を設けてスタートさせる方法。スタート直後の混雑への安全対策に有効。
エイドステーション	競技コース途中に設営され、水分などが供給される。
トランジション	スイムからバイク、バイクからランへと競技種目を転換すること。 ここでの速さがタイムに影響するため、トライアスロンの「第4種目」といわれる事もある。
トランジションエリア	トランジションを行う場所。 コースの一部であり、選手以外の立ち入りは厳しく制限される。 バイクラック、トイレ、更衣テントなどが設置される。
ドラフティング	おもにバイク競技で先行する選手の直後を走り、スリップストリーム(風除け)利用、競技を有利に展開する戦術。 エイジグループでは禁止されているが、ワールドカップなどのエリートレースでは公認される場合が多い。スイム、ランではエイジグループ、エリートとも禁止されていない。
ペナルティボックス	スイムでのフライング及びドラフティングなどの不正行為があった場合マーシャルにより宣告されるペナルティ。 宣告された選手はペナルティボックスに10秒～2分間入り、オフィシャルからの「ゴー」の合図を得て競技に復帰することができる。
フィニッシュ	競技終了のこと。 総合フィニッシュのほか、スイムフィニッシュ、バイクフィニッシュなど、種目ごとでも用いられる。 ゴールという呼称は、トライアスロンでは使わない。

# 活動別動画 ラインナップ

## 目次／一覧

記載 : 活動内容 | 活動日

### ～ 1章 ～

- 1)インフォメーション(1) 山下公園内  
5月11日(土)・12日(日)
- 2)インフォメーション(3) 赤レンガ倉庫  
5月11日(土)・12日(日)
- 3)サークルウォーク歩行者誘導  
5月11日(土)・12日(日)
- 4)プロムナード歩行者誘導  
5月11日(土)・12日(日)
- 5)来場者数カウント(1)(2)  
山下公園内・赤レンガ倉庫  
5月11日(土)・12日(日)

### ～ 2章 ～

- 1)観覧席  
5月11日(土)・12日(日)
- 2)インフォメーション(2) 象の鼻パークBゾーン内  
5月11日(土)・12日(日)
- 3)エコステーション・クリーンキーパー(2)  
象の鼻パークBゾーン内  
5月11日(土)・12日(日)
- 4)エコステーション・クリーンキーパー(3)  
象の鼻パークAゾーン内  
5月11日(土)・12日(日)

### ～ 3章 ～

- 1)来場者数カウント(3)  
/エンジョイカップフォロー 象の鼻パーク  
5月11日(土)・12日(日)
- 2)ハマトラFESスポーツ体験エリア  
5月11日(土)・12日(日)
- 3)エイジ参加記念品配付  
5月11日(土)・12日(日)
- 4)横断路通行管理(1) 山下公園内(バラ園海側)  
5月11日(土)・12日(日)

